

防災と復興を柱に HTBとむかわ町が包括連携協定

自治体との協定 初めての試み

2023年9月1日(金)

「防災の日」の9月1日に、HTBとむかわ町は防災と復興を柱とした包括連携協定を締結しました。HTBが自治体と協定を結ぶのは初めての試みで、防災情報の伝達や安全・安心なまちづくり、ICT(情報通信技術)・IoT(モノとインターネットをつなげる仕組み)の活用、観光促進などで連携を進め、持続可能な社会の実現を目指すものです。締結式では竹中喜之町長と寺内達郎社長が協定書に署名を取り交わし、HTBが制作した「2018年9月6日地震から5年間のむかわ町の歩み」を映像で振り返りました。竹中町長は「震災アーカイブはとても重要。協定は今後の町の発展にもつながる」と期待を述べ、寺内社長は「むかわ町の復興スローガン『支援を力に、力を形に、未来へ』は、HTBビジョン『あしたへ。ユメミル、チカラ』と目指す方向が一緒。双方の発展につながるよう努め、地域とメディアがパートナーシップを築く礎となれたら」と話していました。

11 住み続けられるまちづくりを



この町が大好きだオン
ながく住みたい
町にしよう!



17 パートナーシップで
目標を達成しよう



みんなの力を
合わせればなんだって
出来るオン!

